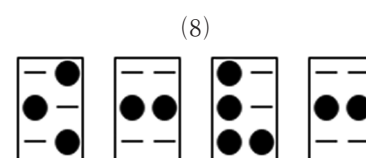
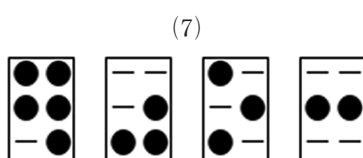
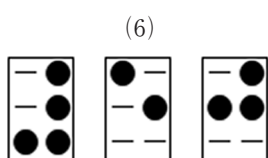
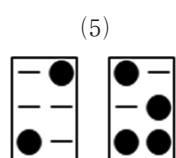
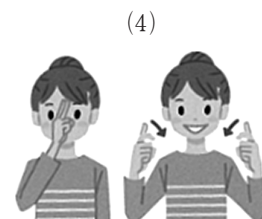


# 令7 高等学校福祉 (5枚のうち1)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

I 次の(1)~(8)は、手話及び点字(凸面)を表したものである。(1)~(8)の意味として適切なものを、あとのア~コからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。



- ア 嬉しい      イ ありがとう      ウ センター      エ こんにちは      オ 50  
 カ 100      キ 好き      ク 美味しい      ケ コーヒー      コ 山

II 次の事例を読んで、あとの問いに答えなさい。

Aさん(73歳・女性・要介護2)は、自宅で<sup>a</sup>娘(44歳・女性)と孫(16歳・男性・高校生)の3人で暮らしている。Aさんは、<sup>b</sup>認知症があり、<sup>c</sup>通所介護を利用している。最近、<sup>d</sup>記憶力の低下が進み、日常生活が難しくなり支援を必要とすることが増えている。Aさんの娘は、2年前に<sup>e</sup>がんが見つかり、仕事を続けながら治療を継続してきたが、1か月前に複数の医師から<sup>f</sup>治療による回復が期待できないと告知を受け、現在は、仕事を辞めて自宅で療養している。最近、Aさんの<sup>g</sup>孫が中心となり、家事や2人の介護を日常的に行っており、孫は、家族の今後や自分自身の将来について不安が高まっている。

1 下線部aについて、次の問いに答えなさい。

- (1) Aさんの娘と孫のように、父または母と生計をともにできない児童を養育する家庭の生活の安定と自立を助けるために、児童の母または父や、父母に代わってその児童を養育している人に支給される手当を何というか書きなさい。
- (2) 2013(平成25)年に制定された、子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されることがないように、貧困の状況にある子どもが健やかに育成される環境の整備の推進等を規定した法律名を書きなさい。

2 下線部bについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 右の①~⑤の疾患名に関連がある事柄として適切なものを、次のア~オからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

- ア まだら認知症  
 イ TDP-43たんぱく  
 ウ タップテスト  
 エ αシヌクレイン  
 オ アミロイドβ

- ① アルツハイマー型認知症  
 ② 脳血管性認知症  
 ③ レビー小体型認知症  
 ④ 前頭側頭型認知症  
 ⑤ 正常圧水頭症

- (2) イギリスの心理学者であるキャッテルが分類した2つの知能のうち、経験を積み重ねることによって知識や教養が蓄積されてつくられる知能を何というか書きなさい。
- (3) 2023(令和5)年に制定された、認知症の人が尊厳を保持しつつ希望をもって暮らすことができるように認知症施策を総合的かつ計画的に推進することを規定した法律名を書きなさい。

3 下線部cについて、認知症対応型通所介護の利用定員は最大何人以下と定めているか、人数を書きなさい。

4 下線部dについて、昨日の夕食に何を食べたか、昨日は何をしたかなど体験や出来事に関する記憶の種類の名稱を書きなさい。

5 下線部eについて、2023(令和5)年に公表された厚生労働省「令和4年(2022)人口動態統計(確定数)」における女性のがんの部位別死亡数において、最も死亡数が多い部位として適切なものを、次のア~オから1つ選んで、その符号を書きなさい。

- ア 大腸      イ 肺      ウ 乳房      エ 胃      オ 膵臓

## 令7 高等学校福祉 (5枚のうち2)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

6 下線部 f について、次の問いに答えなさい。

- (1) この時期を何というか書きなさい。
- (2) この時期の症状として、顎だけが小刻みに動く呼吸を何というか書きなさい。
- (3) Aさんの娘は、症状が悪化しても延命治療を希望しないと意思表示している。このように病気の状況に合わせて事前にどのような治療を受けるか、治療の継続を中止するかなど、生前に示す意思のことを何というか書きなさい。

7 下線部 g のように、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことを何というか書きなさい。

III 次の事例を読んで、あとの問いに答えなさい。

Bさん(67歳・男性)は、3年前にa ALSの診断を受けた。Bさんの妻(女性)は1年前に他界しており、現在は自宅で同居する息子(男性)の妻(女性)がBさんの介護を担っており、b 居宅介護などの介護サービスなどの契約は息子が行っている。5歳の孫の成長がBさんの楽しみとなっている。主治医の告知により、Bさんは、この疾患が進行性であり、c 症状が進行すると呼吸筋にも障害が生じることを理解している。普段は明るく振る舞っているBさんであるが、疾患の進行に対する不安は大きく、その話題になると動揺がみられるため、家族や介護職は安易な慰めや励ましは自制している。

1 事例を読み、ジェノグラムの記号を用いてジェノグラムを書きなさい。

2 下線部 a について、次の問いに答えなさい。

- (1) ALSの正式名称を、漢字で書きなさい。
- (2) ALSと同様に、神経変性疾患として適切なものを、次のア～オから2つ選んで、その符号を書きなさい。  
ア アルツハイマー型認知症 イ 筋ジストロフィー ウ パーキンソン病 エ 関節リウマチ オ 慢性閉塞性肺疾患
- (3) ALSの症状における4大陰性徴候として適切なでないものを、次のア～オから1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア 眼球運動障害 イ 感覚障害 ウ 膀胱直腸障害 エ 姿勢反射障害 オ 褥瘡

(4) 神経系は中枢神経と末梢神経に分けられる。中枢神経を2つ書きなさい。

3 下線部 b について、次の問いに答えなさい。

(1) 居宅介護サービスの種類として適切なものを、次のア～カから3つ選んで、その符号を書きなさい。

ア 居宅療養管理指導 イ 夜間対応型訪問介護 ウ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

エ 小規模多機能型居宅介護 オ 短期入所生活介護 カ 通所リハビリテーション

(2) ALS患者の居宅生活では、家族が24時間体制で介護を行なっている場合があり、家族介護者の負担が大きくなる。居宅で介護をする家族が休息を取れるようにサポートする支援を何というか書きなさい。

4 下線部 c について、次の問いに答えなさい。

(1) 呼吸筋は自分の意思で動かすことができる筋である。このような自分の意思で動かすことができる筋を何というか書きなさい。

(2) 呼吸器系のしくみに関する説明として適切なものを、次のア～オから1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア 肺と外の空気を交換し、肺胞と毛細血管内の血液の間でガス交換をすることを内呼吸という。

イ 呼吸は、間脳の呼吸中枢によって、自動的に行われる。

ウ 腹膜と横隔膜の動きによって、肺の中の空気と外の空気の出し入れが行われる。

エ 気道は、鼻腔(または口腔)、咽頭、喉頭、気管、気管支から構成される。

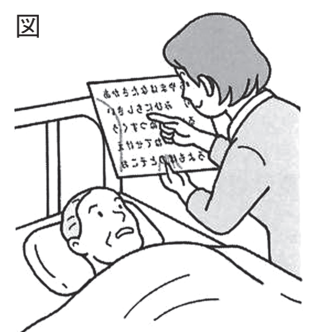
オ 成人の正常な1分間の呼吸数は、30～40回程度である。

(3) この症状が進行すると、どのような治療の選択が必要となるか書きなさい。

5 Bさんへの支援について、次の問いに答えなさい。

(1) Bさんの病状が進行した場合に検討される右の図のようなコミュニケーション方法を、具体的に書きなさい。

(2) 排泄に関して、便意や尿意はあるが、運動機能の障害により排泄動作がしづらく、便座の高さが低すぎる場合に便座の上に取り付けて高さを調節するものを何というか書きなさい。



# 令7 高等学校福祉 (5枚のうち3)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

IV 次の事例を読んで、あとの問いに答えなさい。

Cさん(24歳・男性)は、専門学校卒業後、民間企業に就職した。情報機器の操作能力は高かったが、a重要書類の記入を何度も間違えることや電話応対での相手企業、担当者の名前を間違えるなど、取引先からの苦情が絶えず、上司から注意を受けることが多かった。幼少期より、人とのコミュニケーションが苦手であるため、同僚との人間関係を築こうと努力するが上手くいかず、社内で徐々に孤立していき、会社を退職した。退職後、自宅にひきこもったCさんの状態を心配した家族が、精神科への受診を勧めた。家族の説得により、Cさんは精神科を受診し、b発達障害と診断され、c障害者手帳の申請をすることにした。

- 下線部aについて、援助者として、この場面におけるCさんへのサポート方法を、具体的に説明しなさい。
- 下線部bについて、次の問いに答えなさい。
  - 2004(平成16)年に制定された、発達障害の定義や発達障害の早期発見、早期の発達支援等を規定した法律名を書きなさい。
  - 2013(平成25)年に制定された、社会的障壁の除去の実施についての必要かつ合理的な配慮に関する環境の整備等を規定した法律名を書きなさい。
- 下線部cについて、この事例においてCさんが対象となる障害者手帳の名称を書きなさい。
- 障害者基本法について、次の問いに答えなさい。
  - この法律の目的について、次の(①)～(⑤)に入る語句として適切なものを、あとのア～オからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

全ての国民が、障害の有無にかかわらず、等しく(①)を享有するかけがえない個人として尊重されるものであるとの理念にのっとり、全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と(②)を尊重し合いながら(③)する社会を実現するため、障害者の自立及び(④)の支援等のための施策に関し、基本原則を定め、国及び地方公共団体等の責務を明らかにし、施策の基本事項を定め、施策を総合的かつ(⑤)に推進することを目的とする。

ア 社会参加                      イ 個性                      ウ 基本的人権                      エ 計画的                      オ 共生

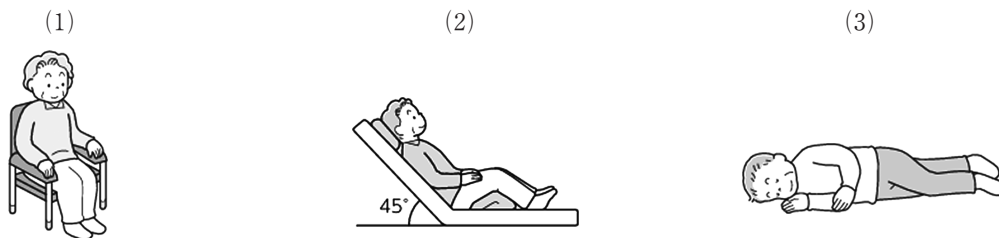
- この法律において、国に策定義務のある障害者施策に関する計画として適切なものを、次のア～オから1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア 障害者福祉計画                      イ 地域福祉計画                      ウ 障害者基本計画                      エ 医療計画                      オ 障害児福祉計画

- 障害者雇用率制度において、法定雇用率未達成となった場合に、常用労働者の総数が100人を超える事業主が支払わなければならない納付金の名称を書きなさい。
- 発達障害のある子どもを育てた経験のある親が、自らの育児経験を活かし、子育てに悩んでいる親や医療や福祉サービスの利用を迷っている親の相談に応じるために、一定のトレーニングを受けた場合に認定される役割の名称を書きなさい。

V 移動の支援について、次の問いに答えなさい。

- 病気やけがにより安静状態が続くことで、心身のさまざまな機能低下を起こした状態のことを何というか書きなさい。
- 重力の影響を配慮した身体評価により、クッションなどを活用して座位姿勢を安全、快適にする支援を何というか書きなさい。
- 次の(1)～(3)は、体位を表したものである。(1)～(3)の体位の名称を、それぞれ書きなさい。



- 次の文中の(①)～(⑤)に入る語句や数字として適切なものを、あとのア～コからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

ノーリフティングケアとは、持ち上げない、(①)、引きずらないことを目指す介護である。要介護者にあつた(②)を選ぶのはもちろんであるが、(③)にする、自然な動きを再現する、介護者の(④)を見直すなどにより可能である。2013(平成25)年の厚生労働省「職場における腰痛予防対策指針」において、「満18歳以上の男子労働者が人力のみにより取り扱う物の重量は、体重のおおむね(⑤)%以下となるように努めること。満18歳以上の女子労働者では、さらに男性が取り扱うことのできる重量の60%位までとすること」が示されている。

ア 乗せない                      イ 概日リズム                      ウ 60                      エ 抱えない                      オ 重心移動  
カ 福祉用具                      キ 着心地                      ク 前傾姿勢                      ケ 40                      コ 処遇改善



# 令7 高等学校福祉 (5枚のうち4)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

5 次の表は、介護者が左片麻痺のある人をベッドから車椅子へ移乗する手順である。表中の( ① )～( ⑤ )に入る語句として適切なものを、あとのア～コからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

表

手順	内容
1	ベッドから起き上がり、端座位にする。立ち上がりやすいようベッドの( ① )に座り直してもらう。車椅子を用意し、ブレーキやタイヤの空気圧などを確認する。
2	車椅子をベッドに対して約30°の角度で( ② )に置き、ブレーキをかけ、フットサポートを上げる。
3	要介護者の患側(左足)を少し引き、健側(右足)は車椅子のキャスター中央の位置に置き、やや内側に向ける。
4	要介護者は右手で車椅子の右アームサポートをつかみ、立ち上がってもらう。介護者は左手で要介護者の( ③ )を押し、立ち上がりを補助する。
5	要介護者の( ④ )を支点として回転するように、介護者の右手で要介護者の左骨盤を押し。車椅子の座面正面に移動したら、深くおじぎをするようにして座ってもらう。
6	車椅子への座り方が浅い場合は、( ⑤ )持ち上げて骨盤を後ろに押し、深く座り直す。
7	要介護者の両腕を膝の上に置くなど、座位姿勢を整える。

ア 右足                      イ 患側(脚部側)              ウ 中央                      エ 片足ずつ              オ 膝  
 カ 左足                      キ 健側(頭部側)              ク 肘                      ケ 両足                      コ 端

VI あなたは、災害時の支援についての授業を担当することになった。次の問いに答えなさい。

- 1 学習指導要領(平成30年告示)の教科福祉において、災害時に関する内容が指導項目に含まれる科目名を、2つ書きなさい。
- 2 1961(昭和36)年に制定された、災害対策全体を体系化し、総合的かつ計画的な防災行政の整備及び推進を図ることを規定した法律名を書きなさい。
- 3 災害時における介護従事者の役割として、災害発生直後の避難において、どのようなことに留意し、行動しなければならないか説明しなさい。
- 4 生徒から「災害ボランティアに参加したい」と相談を受けた。被災地での活動前に、生徒に確認するよう指導することを2つ書きなさい。
- 5 生徒から「一般避難所と福祉避難所はどう違うのか」という質問を受けた。あなたはどのように答えるか説明しなさい。
- 6 次の図はJIS(日本産業規格)で規格化された図記号を用いた避難場所標識を示している。この標識が示す意味を説明しなさい。

図



VII 次の文章は、学習指導要領(平成30年告示)の教科福祉における科目「介護福祉基礎」の目標について述べたものである。文中の( ① )～( ⑧ )に入る語句として適切なものを、あとのア～クからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・( ① )な学習活動を行うことなどを通して、人間の尊厳を支え( ② )を行うために必要な基礎的な資質・( ③ )を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 介護について体系的・( ④ )に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 介護に関する( ⑤ )を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて( ⑥ )に解決する力を養う。
- (3) 健全で( ⑦ )な社会の構築を目指して自ら学び、適切な介護の実践に主体的かつ( ⑧ )に取り組む態度を養う。

ア 自立支援                      イ 持続的                      ウ 体験的                      エ 課題                      オ 創造的  
 カ 系統的                      キ 協働的                      ク 能力

## 令7 高等学校福祉解答用紙 (5枚のうち5)

総計		



I	(1)		(2)		(3)		(4)				
	(5)		(6)		(7)		(8)				
II	1	(1)				(2)					
	2	(1)	①		②		③		④		⑤
		(2)				(3)				3	
	4				5				6	(1)	
	6	(2)				(3)				7	
III	1		2	(1)				(2)			
			3				(4)				
		3	(1)				(2)				
	4	(1)				(2)				(3)	
	5	(1)							(2)		
IV	1										
	2	(1)				(2)				3	
	4	(1)	①		②		③		④		⑤
		(2)				5				6	
V	1					2					
	3	(1)				(2)				(3)	
	4	①		②		③		④		⑤	
	5	①		②		③		④		⑤	
VI	1									2	
	3										
	4										
	5										
	6										
VII	①		②		③		④				
	⑤		⑥		⑦		⑧				

I

II

III

IV

V

VI

VII

# 令7 高等学校福祉模範解答 (5枚のうち5)

総計	200

I	(1)	ク	(2)	ア	(3)	キ	(4)	エ				
	(5)	コ	(6)	オ	(7)	ウ	(8)	ケ				
II	1	(1)	児童扶養手当		(2)	子どもの貧困対策の推進に関する法律 (子どもの貧困対策法)						
	2	(1)	①	オ	②	ア	③	エ	④	イ	⑤	ウ
		(2)	結晶性知能		(3)	共生社会の実現を推進するための認知症基本法 (認知症基本法)		3	12人			
	4	エピソード記憶		5	ア		6	(1)	終末期(ターミナル期)			
6	(2)	下顎呼吸		(3)	リビングウィル		7	ヤングケアラー				
III	1		2	(1)	筋萎縮性側索硬化症		(2)	ア、ウ				
				(3)	エ	(4)	脳	脊髄				
				(1)	ア、オ、カ		(2)	レスパイトケア				
	4	(1)	随意筋		(2)	エ	(3)	人工呼吸器の装着				
5	(1)	アイコンタクトで示した文字を用いて意思を理解する。					(2)	補高便座				
IV	1	書類の記入前に、援助者が記入欄に鉛筆で印をつける等、記入欄が分かるようにサポートする。 (書類の記入例を示すとともに、記入する際の見守りを行い、記入間違いを防ぐ)										
	2	(1)	発達障害者支援法		(2)	障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 (障害者差別解消法)		3	精神障害者保健福祉手帳			
	4	(1)	①	ウ	②	イ	③	オ	④	ア	⑤	エ
(2)		ウ	5	障害者雇用納付金		6	ペアレントメンター					
V	1	生活不活発病 (廃用症候群)			2	シーティング						
	3	(1)	椅座位		(2)	ファーラー位 (ファウラー位)		(3)	側臥位 (右側臥位)			
	4	①	エ	②	カ	③	ク	④	オ	⑤	ケ	
	5	①	コ	②	キ	③	オ	④	ア	⑤	エ	
VI	1	生活支援技術		こころとからだの理解		2	災害対策基本法					
	3	介護従事者は、災害に応じた避難方法を理解し、地域のハザードマップを確認して行動することや要介護者の状態の把握、安全に留意し、行動しなければならない。										
	4	保護者への説明と同意 (移動手段などインフラストラクチャーの確認)					受け入れ窓口の確認 (必要な支援物資の確認)					
	5	一般避難所は、災害により被害を受ける可能性がある人や被災して住宅を失った人が、一定の期間避難生活を送る避難所であり、福祉避難所は、一般避難所では避難生活が困難な高齢者や障害者など災害時に特に配慮を要する人を対象とする避難所であることを説明する。										
6	公民館は、洪水・内水氾濫、大規模な火事の発生時に適した避難場所であり、高潮・津波の発生時には適さない避難場所であることを示している。											
VII	①	ウ	②	ア	③	ク	④	カ				
	⑤	エ	⑥	オ	⑦	イ	⑧	キ				

I	16

II	36

III	42

IV	36

V	32

VI	22

VII	16